

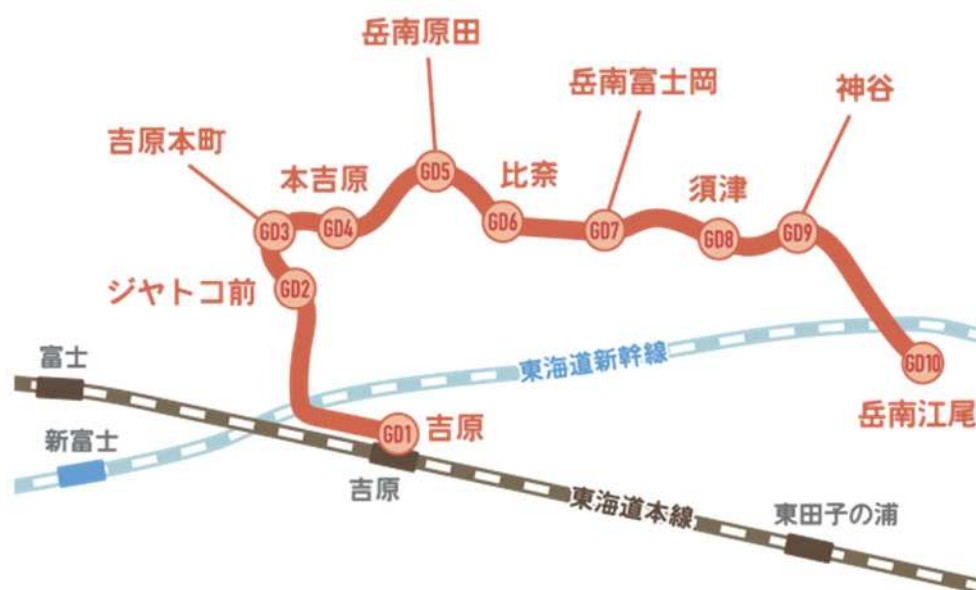
岳南電車への公的支援の効果検証について

1 岳南電車（岳南鉄道線）の概要

岳南電車は、長さ 9.2 キロメートル、10 駅の全ての駅から富士山を望むことができます。

昭和の風情が残る駅舎や昔ながらの電鈴の踏切の警報器など、車窓からの風景がゆっくりと流れていきます。

また、夜には、工場夜景とのコントラストが昼間とは違った表情を見せることから、（一社）夜景観光コンベンション・ビューローが制定した「日本夜景遺産」にも認定され、全国から鉄道ファンが集まる人気の路線となっています。



【岳南鉄道線の路線図】

2 経緯

本市では、地方鉄道「岳南鉄道線」を運行する岳南電車に対し、平成 16 年度から公的支援を実施しています。

令和 5 年度～9 年度（第 4 クール）についても、「岳南電車は市民の暮らしの足として不可欠な交通手段である」ことから、公的支援を継続しています。

3 公的支援の継続にあたっての条件

公的支援の継続にあたっての条件は以下の 3 つです。

- (1) これまで以上の自助努力を行い、利用促進策による増収を図ること。
- (2) 市民、事業者、岳南電車、行政のオール富士市で岳南電車の活性化に向けた取組を継続すること。
- (3) 岳南電車は、鉄道事業の「経営改善」や「地域共生型の交通サービス」の提供に向けた行動計画を策定し、確実に履行すること。

4 補助金額について

各年度の補助金額は、岳南電車の財政計画に基づき、鉄道事業収支欠損見込額から自助努力分としての9%を除いた91%とし、実績によって欠損額が計画より下回る場合は、年度ごと精算することになっています。

【補助スキーム】

営業費用	
営業収益	欠損額
	補助金額
	91%
	自助努力 9%

【補助金額】 ※H16～H22：1,000万円、H23：2,000万円、H24～H26：6,500万円、H27～R4：6,200万円

第4クール						
年度	R5(実績)	R6(実績)	R7(実績)	R8	R9	合計
補助金額(千円)	77,486	83,000	72,454	67,455	77,991	378,386

<実績>

補助金額	72,454	欠損額(当初計画)	79,621千円
差引額	±0	欠損額(実績)	82,270千円

※当初の想定より、利用者数の減に伴い、運輸収入が減少したため。計画770,352人→実績719,460人

※R7～R9については、令和6年度に岳南電車が見直した財政計画に基づき算出した補助金額に変更した。

5 市の取組について

市は、公的支援の継続にあたり、次の3つの取組を行うことになっています。

取組1 「岳南電車行動計画」の履行確認におけるモニタリング制度の導入

➡行動計画の進捗状況の確認(岳南電車・市)を行い、確実な計画履行を目指す

取組2 公的支援の効果検証の実施

➡モニタリング結果を富士市公共交通協議会に報告し、協議結果を公表する

取組3 庁内横断的な岳南電車への支援

➡庁内横断的に岳南電車を支援する体制作りを推進する(岳南電車庁内連携支援会議の設置)

【岳南電車庁内連携支援会議】

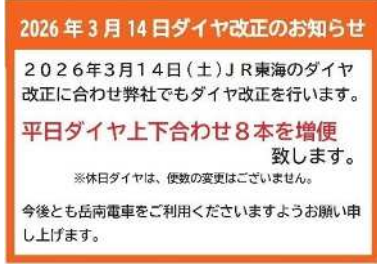
都市整備部 都市計画課	総務部 シティプロモーション課	福祉部 福祉総務課
市民部 市民安全課	産業交流部 商業労政課	産業交流部 交流観光課
教育委員会 学校教育課	教育委員会 文化財課	教育委員会 富士市立高等学校

取組1については、令和8年4月27日に開催した岳南電車庁内連携支援会議において、令和7年度の行動計画の進捗状況や個別指標の実績値等を確認し、着実に計画が履行されていることを共有しました。

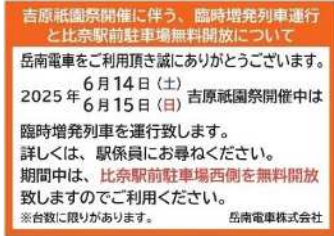
令和7年度 鉄道事業実施報告書

事業種別	鉄道事業			
事業目的	市民の足としての利用促進施策の継続（目標1）			
取組種別	日常の利用拡大に向けた利用促進策			
（取組施策）		経費(千円)	収入(千円)	評価
ダイヤの改善	JRダイヤ改正に合わせ、利用者アンケート結果を基にダイヤ改善を実施した。	0	0	○
個別指標【実績】	1) お客様アンケートの実施 1回/1年【WEBアンケート1回/年】 2) ダイヤ改正検討 1回/年【1回/年(3/14実施)】 3) 増発対応 2回/年【3回/年(吉原祇園祭、岳南電車まつり、毘沙門天大祭の各開催日)】			
定期利用者の拡大	パーク&ライド駐車場の利用促進継続やポケット時刻表を車内や沿線に配布した。スマホ定期券の販売促進に努めたが利用者は減少	0	44,163	△
個別指標【実績】	1) 目標定期利用者数未達成 371,856人【334,020人】 2) ポケット時刻表配布 1回/年【1回/年(3月ダイヤ改正時配布)】 3) スマホ定期「チケパス」取扱額 11,000千円【10,827千円】			
定期外利用者の拡大	高齢者などに向け、利便性向上施策の実施、利用促進策を拡大した。夜景電車やビール電車などのイベント列車を運行し前年比では増加した。	172	85,154	○
個別指標【実績】	1) 目標定期外利用者数未達成 398,496人【385,440人】 2) 免許返納者用共通回数券の利用受入 150千円/年【424千円/年】 3) 駅別時刻表配布 1回/年【1回/年】 4) イベント電車等催行・開催告知 12回/年【夜景電車14回、富士の宵4回、ビール電車3回、JAZZ電車1回催行/いずれも年】			
将来の利用者・支援者の育成	こども向け鉄道体験イベント開催（職場見学・利用体験）、ツアー組込を企画した。駅舎での沿線学校の作品展示や奉仕活動に活用・周知した。富士市立高校生徒のサマーインターンシップ生徒2名受入	26	0	○
個別指標【実績】	1) 乗り方教室、見学会等実施 4回/年【12回/年】 2) 絵画・写真コンテスト等実施 1回/年【高校生ヘッドマークコンテスト1回/年】			

<実施状況が確認できるもの・写真等>



▲お客様アンケート告知ポスター



▲ダイヤ改正告知



▲配布用時刻表

▲吉原祇園祭増発ご案内



▲スマホ定期販促ポスター



▲富士市立高校サマーインターンシップ受入

▲親子車庫見学

お仕事体験



▲乗り方教室 吉原小学校

原田小学校

▲高校生オリジナルヘッドマークデザインコンテスト











▲夜景電車 (名月電車)




▲富士の宵

▲ビール電車



▲ジャズ電車

事業種別	鉄道事業			
事業目的	観光利用施策による地域社会との共存共栄（目標2）			
取組種別	誘致活動の強化・案内充実			
（取組施策）	経費(千円)	収入(千円)	評価	
誘致活動の強化	市外・国内外や沿線外からの誘致活動を強化するため、沿線の魅力や観光情報を積極的に発信し、旅行代理店などへの積極的な販促活動を実施した。	20	0	○
個別指標【実績】	1) 旅行代理店や観光関連団体等PR 2回/年【静岡県内2回】 2) 商談会等イベントへの出店 2回/年【東京、大阪（富士山観光交流ビューローに依頼）に出店、3回】 3) 自社実施イベントへの集客 1,000人/年 【夜景1,152人/年、バスツアー受入5,829人/年】			
駅や車内における案内の強化	観光客等の不案内な旅客の利便性向上のため、主要駅において接続する交通手段の案内、アテンダントの乗務や外国語案内標記の充実等に取り組んだ。	199	0	○
個別指標【実績】	1) 周辺観光情報の紹介展示各駅に設置【沿線マップ英語版作成、各駅で配布した】 2) 多客時の保安乗務、ガイドイベント・多客の都度【吉原祇園祭、毘沙門天大祭開催日に保安要員添乗】 3) 掲示物の多言語化推進多言語表示対応（R7整備完了）【ワンマン電車乗り方案内の多言語表示（日・英・中）掲出】			
＜実施状況が確認できるもの・写真等＞				
				
▲観光交流ビューロー様依頼 大阪商談会	▲旅行代理店 セールス（大阪）	▲静岡市内セールス		
				
▲ミスかぐや姫ががイト 名月電車	▲英語版沿線マップ	▲多言語ワンマン電車 乗り方案内	▲毘沙門天大祭多客時 保安要員添乗列車	

事業種別	鉄道事業		
事業目的	観光利用施策による地域社会との共存共栄（目標2）		
取組種別	イベント・企画電車等の開催		
（取組施策）	経費(千円)	収入(千円)	評価
沿線イベントの企画・開催	1,194	0	○
個別指標【実績】	1) 自社企画イベント 4回/年【岳南電車まつり、沿線マップスタンプラリー2回】 2) 沿線ウォーキングマップ作製1回/年【新沿線マップ増刷2回】 3) 沿線イベント連携 3回/年【トレインフェスタ（ロゼシアター）、比奈あかちようちん、いぬのピクニックマルシェ、吉永このゆびとまれに出展】		
イベント列車の企画・運行	100	0	△
個別指標【実績】	1) イベント電車の企画運行 4回/月（夜景電車、運転体験等）【イベント電車22回、運転体験5回/年】 2) ラッピング装飾等 1回/シーズン【ラッピング等装飾電車：花咲くジャトコ駅前プロジェクト、みちまるくん&さもにゃんコラボラッピング、だるま電車 計3回/年】		
アテンダントの充実	10	0	○
個別指標【実績】	1) 夜景観光士資格保持者毎年 2人増加/年※期首有資格者6名 【夜景観光士検定合格2名、7名（既取得者1名退職のため）】		
<実施状況が確認できるもの・写真等> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>			
▲ロゼシアタートレインフェスタ出展 ▲電車まつりステージイベント ▲いぬのピクニックマルシェ貸切列車			



▲比奈あかちょうちん



▲吉原聖母幼稚園車内
ハロウィン装飾



▲比奈このゆびとまれ出店



▲ジャスコ様花咲く
プロジェクトラッピング



▲みちまるくん&さもにゃん
コラボラッピング



▲だるま電車出発式



▲沿線マップスタンプラリー告知



▲がくてつ運転体験

事業種別	鉄道事業			
事業目的	観光利用施策による地域社会との共存共栄（目標2）			
取組種別	岳南電車及び沿線のイメージアップ			
（取組施策）	経費(千円)	収入(千円)	評価	
駅の機能強化	駅を中心とした賑わいの創出や沿線全体のイメージアップのため、地域の拠点としての駅機能の強化と、駅自体の魅力向上を図る。	0	0	○
個別指標【実績】	1) 「がくてつ機関車ひろば」でのイベント・ツアー誘客等 【7月 NEXCO 中日本みてみてツアー受入、10月富士地区労福協親子見学ツアー受入、11月岳南電車まつりで機関車学実施】 2) 駅舎テナントとのタイアップ、駅の賑わいづくり 【1月富士市立高校生竹灯籠プロジェクトによる岳南江尾駅作品展示】 3) 駅待合スペースの環境整備 【吉原駅待合室沿線イベントに合わせた展示・装飾】			
魅力ある観光地のPR	富士市や関係団体と連携し、田子の浦港や毘沙門天、東海道吉原宿、須津川溪谷など多くの観光資源と地域の文化や歴史、食に係る多様な地産資源を活用した観光PRを行う。	0	0	○
個別指標【実績】	1) コラボPR企画 2回/年【富士まるごとひとつたび事業、煙突ライトアップ点灯式&観賞夜景電車運行、沿線マップを活用したスタンプラリー（沿線飲食店等とコラボ）開催、富嶽奇譚、超かぐや等の市コラボキャラクターとの連携】			
＜実施状況が確認できるもの・写真等＞				
				
▲NEXCO 中日本 みてみてツアー受入れ	▲富士地区労福協 親子車庫見学	▲煙突ライトアップ 点灯式	▲沿線飲食店 コラボスタンプラリー	
				
▲吉原駅待合室展示 元吉原小学生鈴川だるま 紹介	▲富士市立高校竹灯籠 プロジェクト作品展示 （岳南江尾駅）	▲富嶽奇譚コラボ ハットマーク列車	▲超かぐや姫コラボ スタンプラリーポイント	

事業種別	鉄道事業		
事業目的	観光利用施策による地域社会との共存共栄（目標2）		
取組種別	魅力あるお土産グッズの商品拡充		
（取組施策）	経費(千円)	収入(千円)	評価
新規商品の開発	4,524	7,667	○
個別指標【実績】	1) 新規オリジナルグッズ企画販売 3品目/四半期 【新商品 27品目/年】		

<実施状況が確認できるもの・写真等>



▲ゼロ目！ラッキーセブン富士山型
記念入場券&1日フリー乗車券セット



▲9000形ラバーキーホルダー



▲ルービックキューブ



▲がくてつダルマガッズ
アクリルスタンド キーホルダー



▲富嶽奇譚コラボグッズ
キーホルダー



缶バッジ

事業種別	鉄道事業		
事業目的	安全第一の経営方針と経営努力の継続（目標3）		
取組種別	安全管理体制の維持		
（取組施策）	経費(千円)	収入(千円)	評価
安全マネジメント体制の強化	0	0	○
社員の教育・訓練の実施	0	0	○
踏切事故防止	0	0	○
個別指標【実績】	<p>1) 運輸安全マネジメントによる安全基本方針（行動規範）に従い、定期的な安全推進会議や経営トップによる現場巡視など活動を推進する。【安全推進会議1回/月開催、経営トップ現場巡視2回/年】</p> <p>2) 安全管理体制維持のため、経営管理部門（親会社安全管理部門含む）を含めた全社による運輸安全マネジメント内部監査を実施する。【富士急行安全統括室による内部監査実施】</p>		

<実施状況が確認できるもの・写真等>



▲安全推進会議



▲現場巡視



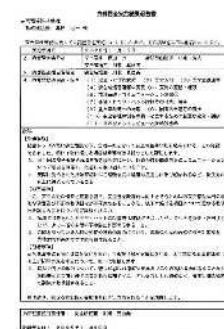
▲AED 救命訓練



▲テロ対策訓練



▲テロ対策訓練



▲富士急行による
内部監査実施結果報告書

事業種別	鉄道事業			
事業目的	安全第一の経営方針と経営努力の継続（目標3）			
取組種別	安全な鉄道施設の維持			
(取組施策)	経費(千円)	収入(千円)	評価	
計画的な設備・修繕工事の実施	国、県などの安全対策補助を活用し、線路・電路・車両の安全対策を行った。 ・線路設備 レールの重軌条化（本吉原～岳南原田間）、分岐器レール交換（本吉原 11 号、原田 51 号、須津 11 号） ・信号保安設備 踏切遮断機・警報機・制御用機器更新（本町踏切・山下踏切・福泉裏踏切、須津構内東踏切） ・車両 車両重要部検査（7003 号車両）	軌道・信号等 設備取得 88,559 車両検査 15,440	0	○
個別指標【実績】	1) 計画的な鉄道施設の維持管理のため、鉄道設備の中長期計画を策定し、それに基づき計画的な設備・修繕工事を実施する。 【計画に基づき上記安全設備投資、工事を実施】 2) 電車車両や駅連動設備の大型設備更新にかかわる大型投資については、行政と密に連携し、その導入の判断を行う。 【運輸局と折衝し、2026 年度導入車両の改造設計、部品調達実施】			

<実施状況が確認できるもの・写真等>



▲レール重軌条化
(本吉原～岳南原田間)



▲分岐器レール交換 本吉原 11 号 原田 51 号



須津 11 号



▲本町踏切



▲山下踏切



▲福泉裏踏切



▲須津構内東踏切



▲7003 号重要部検査



事業種別	鉄道事業			
事業目的	安全第一の経営方針と経営努力の継続（目標3）			
取組種別	低コスト経営の継続			
（取組施策）		経費(千円)	収入(千円)	評価
合理的効率的な経営の継続強化	セブンチケット等外部リソース活用により、観光列車の予約受付や現金収受・発券業務省力化と販路拡大を図った。	335	税込取扱高 3,218	○
個別指標【実績】	1) 行動計画実行に向けた適切な人員の配置と確保【運転士候補1名採用、2名が動力車運転免許試験合格・運転士に選任】 2) 安定した鉄道運行に加え、イベント企画・実施等マルチ化の推進【駅員、運転士を企画営業チームに選任しイベントを企画させた】 3) コンビニ発券等販売チャネル拡大と事務効率化【夜景電車、ビール電車の予約受付・発売を全てセブンチケット化】			
<p><実施状況が確認できるもの・写真等></p>  <p>▲セブンチケット発券 (夜景電車、富士の宵)</p>				

事業種別	鉄道事業			
事業目的	市民・各種団体・行政との連携活動の継続（目標4）			
取組種別	各種連携活動の継続			
（取組施策）		経費(千円)	収入(千円)	評価
岳南電車の「利用促進協議会」の活用	「地域」「各種団体」「行政」「事業者」が連携し岳南電車の利用促進を考え話し合う「岳南電車利用促進協議会」に支援団体の協力、ご意見を収集、利用促進策に活用した。	0	0	○
個別指標【実績】	1回／四半期【1回／四半期（5/21、8/20、11/19、2/18）開催】			
潜在的な利用者への働きかけ	潜在的な利用者でありながら、未だに利用したことがない近隣の市民や、周辺観光する外国人観光客に、岳南電車の魅力や市内観光施設を周知させ、電車の利用促進と観光需要の発生を図った。	0	0	○
個別指標【実績】	1) 鉄道の地域資源としての活用（沿線施設の目的地化） 【主にインバウンド客ターゲットの岳南電車・市内路線バス共通デジタルチケット「Fuji City View Passport」発売開始】 2) 海外（外国人観光客）へ向けた情報発信 【富士急行海外駐在事務所（バンコク、台北、上海）への情報提供】			
各種支援団体と連携強化	四半期ごとの「利用促進協議会」に各種支援団体等にも出席いただき、緊密に連携し、事業の改善や支援活動の方針などを協議した。5/21、8/20、11/19、2/18開催	0	0	○
社会貢献活動への積極的な取組	地域交通を担う鉄道事業者としての社会的使命を果たすため、地域活動や環境活動、社会貢献活動に積極的に取り組むほか、環境負荷の少ない鉄道の利用促進事業の実施、ほかSDGsをふまえたイベントの実施。	0	0	○
個別指標【実績】	1) 沿線地域活動への参加（地元清掃活動、地元行事等） 【ジャトコ花咲くプロジェクト駅周辺清掃や、三菱商事ライフサイエンス様の沿線清掃活動に当社社員も参加した】 2) 環境活動（富士市SDGs未来都市推進企業としての役割） 【元吉原中学校生徒の職業体験を受入】			

<p>鉄道安定運行に向けた課題の検討</p>	<p>日本民営鉄道協会を通じて他地方鉄道事業者との交流、情報交換を密に行った。また、行政とより緊密に当社鉄道の利用状況、経営上の課題、行動計画の進捗等の情報交換を行うため、市役所各部署と連携強化のため「庁内連携支援会議」に出席し当社の経営状況等を説明した。</p>	<p>0</p>	<p>0</p>	<p>○</p>
------------------------	--	----------	----------	----------

<実施状況が確認できるもの・写真等>



▲岳南電車利用促進協議会（8/20）



利用時画面イメージ
(赤枠部分の時間が動きます。)

▲Fuji City View
Passport 券画面



▲三菱商事ライフサイエンス様との沿線清掃活動



▲ジャトコ花咲くプロジェクト植栽作業

事業種別	鉄道事業			
事業目的	シティプロモーション活動等の積極展開（目標5）			
取組種別	シティプロモーション活動等の積極展開			
(取組施策)		経費(千円)	収入(千円)	評価
自社メディアの活用	自社のウェブサイトに加え、ソーシャルメディア(X、Instagram、TikTok等)を活用し、弊社運行情報、営業施策に加えて、周辺情報や富士市全般に関する観光情報や富士市の魅力など幅広く、適時に積極的に投稿した。	120	0	○
個別指標【実績】	1) 自社ウェブサイトセッション数 21,833/月【セッション数 21,838/月】 2) ウェブサイト情報更新 2回/月【3.5回更新/月平均】 3) SNS情報発信 月平均50回程度【15回発信/月平均】			
富士市の魅力PR、イメージアップ	富士市の魅力をPRするために、沿線の地域資源を紹介した沿線マップの刷新、旅行専門誌、鉄道趣味誌の取材受入、情報提供を行った。	319	0	○
個別指標【実績】	1) 観光パンフレット、沿線マップ等の作成 2回/年【前年度に刷新した沿線マップ増刷、英語版の新規作成】 2) 旅行専門誌、ガイド本などへの掲載 5回/年【記事掲載 雑誌・書籍5回】 3) 市関連ポスターの掲載 8種類/年【35種類/年】 4) ツアー商品等造成タイアップ等 50回設定/年【69回/年】			
パブリシティの獲得強化	当社の取組や営業施策をマスコミへリリースし、パブリシティ獲得を図った。	0	0	○
個別指標【実績】	1) 各種施策に関するリリース回数 1回以上/月【4.16回/月平均】 2) 他団体等との連携によるリリース 2回以上/年【4回/年、日本民営鉄道協会主催小学生新聞コンクールで当社を紹介いただいた作品が最優秀作品賞受賞（東京都の浅羽茉莉さん）】			

＜実施状況が確認できるもの・写真等＞



▲公式X



▲Instagram

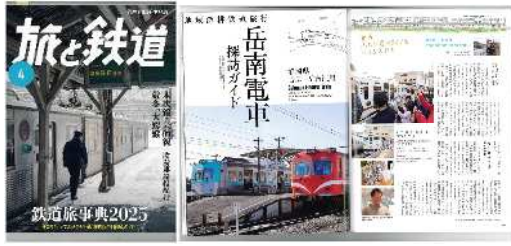


▲東京都台東区立根岸小学校



▲沿線マップ 日本語版増刷
& 英語版新規作成

5年生浅羽茉莉さんの作品



▲雑誌掲載（旅と鉄道）



▲富士市関連ポスター掲出
（商業労政課 軽トラ市告知）

<p>総括的な指標【実績】</p>	<p>目標利用者数未達成 770,352人 【719,460人】</p>
-------------------	--------------------------------------

岳南電車利用人員の推移 過去12年比較

年度	H25 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	H30 2018	R1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025
通勤定期	257,100	232,680	250,140	251,640	278,520	272,340	223,170	236,200	259,380	257,840	278,160	270,240	255,960
通学定期	79,440	67,980	85,200	90,420	106,620	108,720	112,020	77,580	87,180	79,840	77,760	86,340	78,060
定期外	436,448	448,595	470,725	494,424	477,301	485,181	479,639	314,114	346,549	379,543	384,685	384,697	385,440
合計	772,988	749,255	806,065	836,484	862,441	866,241	814,829	627,894	693,109	717,223	740,605	741,277	719,460
備考	会社創立	夜間電車運 転開始	映画撮影が かる	m1電車			普通DC/コ ロナ	コロナ	コロナ	コロナ	5月コロナ 5月移行		

2025年度の収支実績 | 利用人員

(単位：千円)

区分	種別	2025年度												2024年度			(参考) 2019年度			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実績	差異	対比	実績	差異	対比	
収入	定期外	7,152	6,870	7,492	6,872	6,868	6,222	6,959	7,235	7,378	7,152	7,222	7,937	85,359	85,154	205	100%	97,754	-12,395	87%
	定期券	3,943	4,283	3,944	3,881	3,661	3,584	3,809	3,594	3,409	3,450	3,309	3,296	44,163	47,113	-2,950	94%	42,664	1,499	104%
	雑収入	1,127	1,667	2,056	1,287	2,359	4,173	1,673	2,262	2,740	2,300	2,792	3,443	27,879	30,481	-2,602	91%	33,077	-5,198	84%
	収入計	12,222	12,820	13,492	12,040	12,888	13,979	12,441	13,091	13,527	12,902	13,323	14,676	157,401	162,748	-5,347	97%	173,495	-16,094	91%
経費	修繕費	1,989	302	18,761	832	1,691	734	176	223	691	159	1,431	2,347	29,336	66,595	-37,259	44%	29,466	-130	100%
	動力費	2,020	1,940	2,134	2,395	2,175	2,401	2,046	2,022	2,061	2,155	2,215	1,768	25,332	24,511	821	103%	17,467	7,865	145%
	営業費合計	18,241	16,715	35,373	17,990	21,892	17,696	18,248	17,132	17,623	17,120	17,941	19,176	235,147	266,217	-31,070	88%	238,614	-3,467	99%
物販原価	206	362	305	174	527	551	375	602	306	455	384	276	4,524	4,564	-40	99%	4,512	12	100%	
営業利益	-6,225	-4,257	-22,186	-6,124	-9,531	-4,268	-6,182	-4,643	-4,402	-4,673	-5,002	-4,776	-82,270	-108,033	25,763		-69,631	-12,639		

(単位：人)

区分	種別	2025年度												2024年度			(参考) 2019年度			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実績	差異	対比	実績	差異	対比	
人員	定期外	33,112	31,229	34,684	31,815	31,606	28,803	31,195	33,457	33,026	32,080	29,545	34,888	385,440	384,697	743	100%	479,639	-94,199	80%
	通勤定期	23,640	24,120	23,820	22,440	21,600	20,820	21,660	21,240	20,580	20,640	15,840	19,560	255,960	270,240	-14,280	95%	223,170	32,790	115%
	近郊定期	6,540	9,300	7,560	7,560	6,480	7,080	7,500	6,420	5,760	5,820	4,980	3,060	78,060	86,340	-8,280	90%	112,020	-33,960	70%
	人員計	63,292	64,649	66,064	61,815	59,686	56,703	60,355	61,117	59,366	58,540	50,365	57,508	719,460	741,277	-21,817	97%	814,829	-95,369	88%

